新環境総合計画の目標の改定について

参　考

循環型社会推進計画の策定に伴い、「大阪21世紀の新環境総合計画」の目標を改定しました。

＊ペットボトルや空き缶、古紙等

* **資源の循環をさらに促進する。**
* 【一般廃棄物】リサイクル等の推進により、最終処分量を32万トン以下とする。
* 【産業廃棄物】リサイクル等の推進により、最終処分量を37万トン以下とする。
* **リサイクル社会を実現するための府民行動を拡大する。**
* リサイクル製品を購入している府民の割合を倍増する。 (2009年府民アンケート34.3%)
* 資源物＊を分別している府民の割合を概ね100％にする。 (2009年府民アンケート89.4%)

＊ペットボトルや空き缶、古紙等

* **資源の循環をさらに促進する。**
* 【一般廃棄物】リサイクル率を倍増する。（2008年度比）
* 【産業廃棄物】リサイクル等の推進により、最終処分量を48万トン以下とする。
* **リサイクル社会を実現するための府民行動を拡大する。**
* リサイクル製品を購入している府民の割合を倍増する。 (2009年府民アンケート34.3%)
* 資源物＊を分別している府民の割合を概ね100％にする。 (2009年府民アンケート89.4%)

**資源循環型社会の構築**

目標:2020年

目標:2020年

～　限りある天然資源を枯渇させないために　～